

# 光と緑の風通信

発行/2016年9月1日 編集/福島県立医科大学看護学部 〒960-1295 福島市光が丘1番地 Tel.024-547-1111 (代)

## 新入生の皆さんへ

看護学部長 畠山 とも子

病院に入院して帰ったら、「褥瘡ができた」とか「歩けなくなってしまった」とか「認知症がひどくなった」などという話を耳にすることがあります。こんな話を聞いたときに私たち看護師はいったい何をしているんだろうと悲しい気持ちになります。看護の専門性とか、独自性など言葉が踊っているわりには看護の現場の質が上がっているという実感がありません。医療技術は間違いなく進歩し、重症の患者さんの入院が増加しています。看護師は医師の診療の補助業務にエネルギーの大半をさかれているのでしょうか。



看護師の役割の一つとして、「病気や障害をもつ人々の日常生活における援助」があります。看護師は最低でも患者さんの身体、精神の状態に心を寄せることが必要です。看護職とのかかわりで患者さんや家族から癒されたといってく、看護の原点に戻りたいと思う今日この頃です。

看護系大学が248校(平成28年)にも増加し、大学で学んだ看護職が多く活躍しています。本学部のアドミッションポリシーは、「看護学を志向し、熱意をもって主体的に学ぼうとする人を求めています」です。

(はたけやま ともこ)

## つながる学び

看護学研究科長 後藤 あや

保健医療従事者にとって生涯教育は大変重要です。大学を出たら学びが終わるのではなく、常に新しい知識と技術を学び、サービスの向上に努めることが求められます。それが十分にわかっているからこそ本学の大学院にご入学をされた皆様の期待を裏切らないよう、使える知識と技術が学べる場の提供をすべく、私も新米研究科長として皆さまと一緒に学んでいきます。



双方向性授業や共同学習といった言葉をよく目にするようになりました。教える側と教わる側が交わり、つながり、さらには現場への応用につながる学びの場の提供をできればと考えています。

(ごとう あや)

# Welcome! New Students in 2016



学部生 84名

## 看護学部新入生コメント

**青木 遥香** あおき はるか 学部生  
患者さんから信頼される看護師になるために、大学で多種多様な知識やコミュニケーションを学びたいです。また、部活動で多くの人の繋がりをもちたいです。

**青田有紀子** あおた ゆきこ 学部生  
充実した4年間になるように、友人と切磋琢磨しながら勉強、部活など、全てに全力で取り組みたいです。また、看護師を目指す者として、精一杯努力していきます。

**浅尾 千織** あさお ちおり 学部生  
この4年間の大学生活を通じ、医療の場における人とのコミュニケーションを学び、実践できる力を蓄えたい。それと共に自分のやるべきこと、やりたいことを意識し、充実した学校生活を送りたい。

**浅木 彩美** あさき あやみ 学部生  
大学では看護師になるために専門的な知識や技術を学んでいき、今後医療に関わるものとして命を預かる仕事なので、しっかり学んでいきたいと思っています。また、部活と勉強を両立して楽しい学校生活を送りたいです。

**浅野 由衣** あしの ゆい 学部生  
大学生活で頑張りたいことは、視野を広げて物事に取り組むことです。大学生の今の時期だからこそ色々なことに興味を持ち経験し、自分の糧にしたいと思います。

**浅間 理沙** あさま りさ 学部生  
私は助産師になろうという夢を叶えるためにこれに入学しましたが、入学から3ヶ月が経ち、もうすぐテストがありまして、い成績もよく、助産師の講座が受けられるように頑張りたいと思っています。

**吾妻志緒利** あづま しおり 学部生  
入学して3ヶ月が経ち大学生活にも少し慣れてきました。まだまだ不安も多いですが、看護師、保健師になるための勉強はもうこのこと、部活もバイトも頑張りたいと思っています。

**阿部 有希** あへ ゆきこ 学部生  
私は将来、認定看護師になろうと考えています。大学生活を楽しくしながら、社会に活用できる質の高い看護を、4年間かけてしっかり学びたいと思っています。

**佐藤 晴佳** さとう はるか 学部生  
大学での授業を通して、しっかりと知識や技術を身に付け、患者さん信頼される看護師になりたいです。また、部活や友達との関わりを大切にしたい。人の気持ちを理解し、寄り添える看護師を目指して頑張ります。

**佐藤 優衣** さとう ゆい 学部生  
私は助産師を目指しています。本学の整った、充実した環境の中での実習を大切に日々努力していきます。将来の夢に向けて勉強をしっかりとサカール活動など新たなことに挑戦し、充実した学生生活を送りたいです。

**佐藤 里奈** さとう りな 学部生  
わたしは将来の夢である看護師になり、福島県の医療に貢献するため多くの知識を大学で学びたいと思っています。また、いろいろなことに挑戦して充実した大学生活にしたいです。

**佐藤 麗美** さとう れみ 学部生  
県外から進学してきたのですが、地域や校内の雰囲気がとても良く、楽しい毎日を送っています。災害医療のエキスパートになれるように努力を続けたいと思っています。

**志録 奈月** しがま なつき 学部生  
大学生活はまだ慣れないことばかりで、特に勉強面に關しての不安が大きいです。部活やバイトと勉強を両立していきけるように、時間を上手に使っていきたくと思っています。

**須藤 有美** すとう ゆみ 学部生  
福島県立医科大学に入学して、徐々に大学生活に慣れてきました。勉強も部活も積極的に取り組む、充実した4年間を過ごしていきたいです。

**瀬谷 侑衣** せや ゆい 学部生  
私は将来地域医療に携わる看護師になりたいです。そのため授業、実習等で看護に関する知識をきちんと身につけて、福島県に貢献できる看護師になれるように頑張りたいです。

**高木彩緒里** たかぎ さおり 学部生  
私はまだ具体的な将来像が決まっていますが、4年間の大学生活を通して自分のやりたいことを見つけて、わたらいたいと思っています。いくつかの部活にも入った上で勉強と部活をしっかりと両立していきたいです。

**高梨 真由** たかなし まゆ 学部生  
将来は、誰からも信頼されるような優しい看護師になりたいです。部活と勉強の両立を目指し、楽しい大学生活を送りたいと思っています。一生懸命頑張ります!!

**高橋 花歩** たかはし かほ 学部生  
専門的な知識や技術を身につけて、信頼される看護師になりたいと思っています。充実した大学生活を送りたいです!

**有馬 涼** ありま りょう 学部生  
将来救急看護師になることを目指しています。大学では知識と技術を広げ、深く学び、思考力や判断力を身につけたらいいです。また、大学生としての責任を持ち、楽しく充実した4年間を過ごしていきたいです。

**安藤 祐来** あんどう ゆらい 学部生  
私は看護師になるための知識や技術だけでなく志も学びたいと思っています。講義を通して自分の理解を高め、部活やサークルを通して自分の限界を知ったり人との関わりを大事にしていきたいと思っています。

**飯塚 梨帆** いづかり りほ 学部生  
私は、前橋育英高校から医大に入りました。まだまだ慣れないことが多く、想像以上に忙しい毎日ですが、入学当初の自分の理想の看護師像を忘れず、この4年間専門的な知識と技術を身につけていきたいです。

**石井 陽菜** いしい ひな 学部生  
学校生活にも慣れ、充実した毎日を送れています。将来は現場の状況に合わせた臨機応変に対応できる看護師になりたいです。4年間、看護その行為を身につけてい根拠の部分も大切に、看護を学んでいきたいです。

**石橋 磨侑** いしはし まゆ 学部生  
私の目標は海外看護師免許を取得することです。働く上では医者、看護師だけでなく、患者さんに対して傾聴・共感など精神的なケアをする必要があるので、看護技術はもちろん語学力も習得していきたいです。

**伊藤 里桜** いとう りお 学部生  
私は医療に関わる仕事に関わりたと思っています。その喜びを味わいながら、地域医療や福島県の医療の発展に努めるための知識を身につけたいと思います。

**伊藤 里咲** いとう りさ 学部生  
学生生活で取り組みたいことは、学業と部活動とバイトの両立です。忙しく大変なときもありますが、その経験は将来働くときに役に立つと思うので4年間頑張っていきたいです。

**薄 和恵** うすき かずえ 学部生  
私は看護について学ぶことに感謝して、1つ1つの出会いを大切に、自分なりに少しずつ前に進んでいきたいと思っています。

**高橋奈菜美** たかはし ななみ 学部生  
私は将来助産師になることを目指しています。助産学は限られた人しか学ぶことができないので、勉強を頑張りたいと思っています。また、大学で多くの人と関わることで様々な考え方を身につけたいです。

**滝 萌希** たき もほき 学部生  
私は、4年間を通して様々な質問を学び、看護への理解を深めたいと思っています。また、学業だけでなく、部活やサークルの活動も活発に行い人々との交流も大切にしたい。人として成長していきたいです。

**武地 美穂** たけち みほ 学部生  
私は大学生活で専門的な知識や技術を学ぶだけでなく、サークル活動や様々な機会を通して多くの人と交流をほか人格的に成長したいです。将来、看護師として信頼されるような人になれるように自分磨きに励みたいです。

**対比地 樹** たいひぢ じゅ 学部生  
私はこの大学生活で、将来看護職に就くにあたっての知識、臨床経験、教養を学び、身につけたい。初めて土地での生活における自己管理に取り組みしていきたいです。

**中里 結** なかさと ゆい 学部生  
大学生活を通して看護師として必要な知識や技術を身につけて精神を養いたい。また、地元から離れたところでの様々な人と交流をはかり人間として成長する糧になりたい。

**中島 千裕** なかじま ちひろ 学部生  
ここ県立医科大学で勉強はもうこのこと、部活などにも全力で取り組もうと思っています。専門的な知識や技術、体力などを養い、立派な看護師になれるように有意義な大学生活を送りたいです。

**中村 潤也** なかむら じゅんや 学部生  
学校生活とても楽しみです。心配などとしては勉強についていけないが、とても不安です。部活も頑張りたいです。看護学部は男子が少なく大変なこともあると思いますが、力を合わせて頑張っていきたいです。

**一階望るみ** ひとかいのぞみ 学部生  
私は将来看護師として働きたいと考えています。多くの患者の支えとなる看護師になれるように、この大学で知識や技術を一つ一つしっかりと学んでいきたいです。

**根本 亜美** ねもと あみ 学部生  
入学して2ヶ月が経ち大学生活にも慣れてきました。これから4年間でたくさん学ぶことを、人との出会いを大切に理想の看護師に近づけるように頑張ります!

**野島しおり** のじま しおり 学部生  
私は将来福島県の看護師として働くためにこの福島医大でボランティア活動などに積極的に取り組む幅広い知識と技術を身につけたいです。患者だけでなく家族のケアもできる看護師になれるように頑張ります。

**遠藤 修平** えんどう しゅうへい 学部生  
僕はこの4年間で十分な知識と技術を学び、自分の目標とする看護師になれるように頑張りたいと考えています。また、部活動にも励み人間的にも大きく成長できるように頑張っていきたいと考えています。

**遠藤としみ** えんどう としみ 学部生  
この大学で多くの医療に関する知識や技術を学びたいです。サークル活動にも力を入れ多くの人の支えになりたい。将来はどんな状況でもうたえすす少しでも心の支えになれることができる看護師になりたいです。

**遠藤 美音** えんどう みね 学部生  
私は将来小児看護を専門とする看護師になりたいと考えています。そのために医療の知識はもちろんコミュニケーション力や判断力を身に付けるべきことが多くあります。この、整った環境をいかして勉強に励んでいきたいです。

**大内 結花** おおうち ゆか 学部生  
入学してから約3ヶ月が経過し、ようやく大学生活にも慣れ、充実した毎日を送っています。大学4年間でたくさんのご経験を、将来は地元福島で立派な看護職者として働くことができるよう努力していきたいです。

**大江 里奈** おおえ りな 学部生  
勉強、部活どちらもがんばるつもりで頑張りたいです。充実した大学生活にできるように頑張ります!!

**大橋 奈央** おおはし なお 学部生  
入学してから2ヶ月が経ち大学生活に少し慣れてきました。初めてのテスト期間がそろそろ来るので不安なのですが、コツコツ頑張っていきたいと思っています。

**大領 佳菜** おおのね かな 学部生  
一書しにも慣れ、勉強、部活と充実した大学生活を送っています。医大で4年間で豊富な知識と確かな技術を身につけ、人から信頼される医療従事者になれるよう、何事にも貪欲な姿勢で学んでいきたいと思っています。

**奥野 瑠華** おくの るか 学部生  
私は将来、患者やその家族の気持ちに耳を傾け理解しようとするのを目指しています。また、学業だけでなく、部活やサークルの活動も活発に行い人々との交流も大切にしたい。人として成長していきたいです。

**折笠 葉月** おりかさ はづき 学部生  
大学では、看護師としてこの現場に行っても通用する十分な知識や技術を学んでいきたいと思っています。また、将来は地元いわきへ帰っていきわきの医療を支えたいと考えています。

**片平 綾乃** かたひら あやの 学部生  
わたしが学校生活でがんばりたいことは、効率よく勉強することです。高校の頃は時間があるのになかなか勉強できなかったため、大学では時間を有効に使いたい。

**長谷川 桃香** はせがわ ももか 学部生  
私の将来の目標はまず看護師となり、日本で経験を積んでから、アメリカなどの発展途上国で働くことです。私はそのため必要な知識と技術を福島県立医科大学でしっかりと学び、人としても成長したいと考えています。

**長谷川 優** はせがわ ゆう 学部生  
私は地元会津に貢献できる看護師を目指しています。いままでお世話になった地元の方々に還元できるように努力し、少しでも多くの方に笑顔になつてもらえるように頑張ります!

**早川 真由香** はやかわ まゆか 学部生  
在宅での療養や看取りを実現するための看護が提供できるような、本学で知識と技術をしっかりと学びたいです。何事も積極的に取り組む、視野を広げ地域社会に貢献できるように4年間頑張りたいと思います。

**早川 美玖** はやかわ みく 学部生  
私は将来、具体的なものは無いですが、今は救急の看護師や保健師の職にも興味をもっています。大学では、高校と違う環境で様々な人の出会いを大切にしていきたいです。

**引地 梨江** ひきち りえ 学部生  
私は、将来保健師になりたいと思っています。保健師になりたいと思った理由は怪我や病気の治療も大切ですが、それよりも予防することが大切だと考えるからです。

**松下 由果** まつした ゆか 学部生  
私が青森からここ福島へ進学したのは、震災の被災地から再び復興に向かう中で私も看護師として貢献したいと感じたからです。被災地の現状に触れ、自分ができるような看護師になりたいと考えています。

**松本 佳歩** まつもと かの 学部生  
私は将来、災害現場でも活躍できる看護師になりたいと思っています。そのため、4年間で技術と知識を身につけていきたいです。また本学は部活も活発なので、部活と勉強を両立し、充実した大学生活を送っていきたいです。

**三谷 仁美** みたに ひとみ 学部生  
大学生活の中で、看護学について学ぶことは、もちろんのこと社会人として、もっと様々なことを学びたいと思っています。その中で、ボランティア活動がある。高校生の時にはなかったようなことをしたいと思っています。

**宗像 茜穂** むなかた あかね 学部生  
私は将来、看護師として福島県で働きたいと思っています。大学では医療技術や看護について学んでいき、福島県の医療について学んでいきたいです。

**宗方 彩夏** むなかた あやか 学部生  
私は、将来がん看護の専門看護師になりたいと考えています。勉強は大変ですが、部活やバイトと共に、これらが楽しく学生生活を送ってみたいです。

**加藤 紗季** かとう さき 学部生  
大学では、勉強と部活の両立をし、看護に関する知識や技術を身につけて、ただでなく、人としても成長していきたいです。将来、福島県の医療に貢献できるように4年間しっかりと学びたいと思っています。

**加藤 遥綺** かとう はるき 学部生  
私はこの大学で基礎的な看護技術はもちろんなり、判断力や正しい知識をもっと多く身につけたいと思っています。また、大学生生活、部活を楽しみ充実した4年間が過ごせるように頑張りたいです。

**金澤 萌生** かなざわ もえ 学部生  
私はこの4年間で看護師に必要な確かな知識、技術を身につけたいと考えています。また、それと同時に自分がどうなりたか、具体的な将来像を見つけて行きたいです。

**金田 尚佳** かねた なおか 学部生  
数少ない看護男子です。入学前は男子が少ないことに不安もありましたが、共通の目標を持つメンバーと学友で男性看護師だからこそ出来ることを見出したいです。

**動崎 佑華** かなざき ゆうか 学部生  
私は、移住コーディネーターとして働きたいと思っています。忙しい毎日ですが、幅広い知識と技術を身につけるための勉強に加え、部活、アルバイトも両立して頑張りたいと思っています。

**菅野 彩花** かの あやか 学部生  
生まれ育った福島県で看護師という立場で貢献したいです。4年間充実した大学生活を送れるよう頑張ります。

**草野 萌** くさの めぐみ 学部生  
将来、看護師として様々なことに対応できるようにするために、4年間の大学生活で勉強と部活を通して知識や技術を身につけて、充実した日々を送りたいです。

**熊田 志保** くまだ しほ 学部生  
頑張りたいことは、勉強とピアノカウセンティングというサークル活動です。コミュニケーション能力を磨いたり人との関係を良くしたりなど、看護師や養護教諭として大切な力を身につけたいです。

**小池 祐子** こいけ ゆうこ 学部生  
私は後期に入り、ほとんどが県内出身の中で心細い思いはしましたが、周りの友達がいれば何でも楽しい生活を送っています。私は将来、青年海外協力隊に入り、看護師として海外で人助けをしたいと思っています!

**國分 和美** くにかん かずみ 学部生  
看護学は進歩していく分野だと入院時に感じ、将来その技術の発展と特定行為に関わりたいと、歩みづ学んでいます。家族介護をしながらの学習、学び多い日々です。多くの方と交流し視野を広げ、充実した時間になりたいです。

**村上 立樹** むらかみ りき 学部生  
北海道出身で身体を動かすことが好きです。将来立派な看護師になれるよう頑張ります。よろしくお願います!

**柳沼 真緒** やぎぬま まほ 学部生  
大学では、多面的に物事を捉えられる広い視野やチーム医療を行うにあたっての協同性、そして一人一人と誠実な向き合い方など、この中で学べる人間性を備えた保健師を目指して、勉強に部活に精進したいと考えています。

**山田 里緒** やまだ りお 学部生  
私はがの専門看護師になり、そして将来的には、常に向上心に携わる看護師になりたいと思っています。将来、同僚を持って視野を広げ、自分の描く理想の看護師像を胸に、この学び舎で4年間を充実したものにしたいです。

**山岸 未来** やまぎし みく 学部生  
私は、将来小児科の看護師になりたいと考えています。そのため必要な知識を大学でしっかりと学びたいと思っています。また、勉強だけでなく、部活にも積極的に参加し、素晴らしい友好関係を築きたいです。

**山田 里緒** やまだ りお 学部生  
私はがの専門看護師になり、そして将来的には、常に向上心に携わる看護師になりたいと思っています。将来、同僚を持って視野を広げ、自分の描く理想の看護師像を胸に、この学び舎で4年間を充実したものにしたいです。

**加藤 久美** かとう くみ 大学院生  
みなさんこんにちは。四十七歳おばさん大学院生!! 2年間何とか乗り切れるといいなあ。

**河田眞理子** かわた まりこ 大学院生  
リアリティショック。入学試験の面接での意気込みは、何処やら自己責任中に陥っている感じが、不出来な自分を奮い立たせ、行方不明の初心をはやく取り戻さないと考えている今日この頃です。

**毛塚 良江** けづか よしえ 大学院生  
入学にあたって、毎日、緑に囲まれ、美しい山並みを見ることに心が癒やしてなっています。勉強の不安はあるりますが、将来、老年期の看護に貢献できるように勉強に励みたいと思っています。

**高橋 恵子** たかはし けいこ 大学院生  
新たな出会いを大切に、大学院で学ぶことで自己研鑽していきたいと思っています。仕事と学業の両立で仙台と福島の間を往復生活ですが頑張ります。宜しくお願い致します。

**高宮 仁美** たかなみや ひこみ 大学院生  
大学院に入学し、4ヶ月が経ちました。小児看護学を専攻し、今まで自分が行ってきた看護を改めて問い直し、充実した時間を過ごしています。看護の経験値アップを目指し、大切な時間にしていきたく考えています。

**小針くるみ** こばり くるみ 学部生  
助産師を目指しています。夢に向かって努力するつもりですが、自分の好きなこともたくさんして、いたらないなと思っています。部活やサークルを通して人脈を広げ、多くの人と関わりたいです。

**金野 紗知** かねの さち 学部生  
私は養護教諭になることを目指しています。看護学を通して現場で実際に役立つ知識、技術を身につけるため、しっかりと大学生活を過ごしていきたいと思っています。

**紺野 真由** こんの まゆ 学部生  
入学して2ヶ月が過ぎ、当初の不安も薄れ、充実した大学生活を送っています。将来助産師として福島県に貢献できるように、仲間とともに勉強も部活も全力で取り組んでいきたいと思っています。

**今野 蓮菜** こんの れな 学部生  
わたしは将来は福島県で看護師として仕事をしたいと思っています。そのため、福島県の医療についても学びながら、全部の勉強を頑張りたいです。部活と勉強を両立させ、充実して楽しい学校生活にしたいです!

**酒井 優妃** さかい ゆづき 学部生  
大学での生活で慣れ、充実した毎日を送っています。私はこの4年間で看護について積極的に学び、また人との関わり方を身につけて、将来この福島に貢献したいと思っています。

**佐川 莉歩** さがわり りほ 学部生  
大学では、看護師になるために幅広い知識や技術を身につけていきたいと考えています。また、部活などにも積極的に参加して、充実した大学生活を送りたいです。

**作田 七海** さきた ななみ 学部生  
私は将来福島県で看護師として働きたいと思っています。知識の豊富な看護師になるべく、大学生活の4年間、勉強は勿論、それ以外のことに對しても積極的に学びたいです。

**佐久間瑞希** さくま みずき 学部生  
私は将来保健師になりたいと考えています。そのため、大学で一人一人の患者さんが前向きに治療に臨めるようサポートするための豊富な知識と技術を学びたいと思っています。

**佐竹 瑞穂** さたけ みずほ 学部生  
私は、母子保健に関わりたいたいと思、県立医科大学に入学しました。しかし、入学してから、看護職に詳しくなりたい、他の分野にも興味を持ってみたい!4年間で自分ひとりの看護職を見つけたいなと思っています。

**佐藤 佳穂** さとう かの 学部生  
私は将来、福島県内で看護師として働きたいと考えています。これからの4年間しっかりと学習し、福島に貢献できるように頑張ります。

**横田 美織** よこた みおり 学部生  
4年間の大学での学びを通して、興味のある分野を見つけ、理解を深めていきたいです。さらに適切な知識や技術を身につけられるよう勉強に励んでいきたいです。また部活動などにも積極的に参加したいと思っています。

**横山 香乃** よこやま かの 学部生  
福島の医療に携われることはとても嬉しいですが、勉強と部活を両立しつつ、4年後には国家試験に合格し自分の理想としているような看護師になれるよう精一杯頑張ります。

**吉田 洸介** よした こうけい 学部生  
郡山東高校から来ました。趣味はゲームと体を動かすこと。ラケット競技が特に好きなので、バドミントン部に入りました。看護師として働くためにも勉強を頑張りたいと思っています。

**渡部 美咲** わたなへ みさき 学部生  
私は将来、助産師として福島県で働きたいと考えています。今できることを考え、大学生活を通して必要な知識やスキルを身につけていきたいです。

**坪井美恵子** ついひ みえこ 大学院生  
「縁(ゆかり)。看護をより深く学び直す縁に恵まれ、大学院へ入学しました。他領域で活躍する、頼もしい同期が、なまもりの日々刺激を受けています。同期や先輩、先生方との出会いを大切に、1つ1つ、学業、研究に懸命に取り組みたいです。

**七海 麻美** ななうみ あさみ 大学院生  
今年から、看護学研究科家族看護を専攻させていただきます。家族看護を学び臨床に活かしていきたいと思っています。よろしくお願います。

**本田 香織** ほんだ かおり 大学院生  
臨床経験25年を迎えて、新たな環境に身を置かなくてはならないです。今回の学びを得て、さらに地域貢献出来ることを目標に頑張っていきたいと思います。

**森 美由紀** もり みゆき 大学院生  
入学してから、早3ヶ月が過ぎました。経験豊富な同級生、先輩、先生方に囲まれ、日々刺激を受けながら毎日を送っています。まだまだ未熟な私ですが、少しでも多くの事を吸収できるように精一杯がんばりたいと思っています。

**若松 里実** わかまつ さとみ 大学院生  
娘が大学に進学するのを機に、私ももう一度勉強したいなという思いから入学を決意しました。修士の学びを深め、また人との出会いを大切に、看護師として人間として成長できればと思っています。

# 入学式

療養支援看護学部 佐藤 郁美

平成28年4月6日、福島県立医科大学の入学式が執り行われました。春の風が肌寒く感じる天候ではありましたが、青空のもと西方に見える吾妻山には、種まきうさぎの姿もくつきりと浮かび上がり、まるで新入生の門出を祝ってくれているようでもありました。

今年度、本学の看護学部に入学された学生は看護学部84名、看護学研究科10名です。その初々しくも凛とした表情に、今後の活躍を期待したいと感じました。



## 14年ぶりの看護学部



基礎看護学部 田中 啓子

結婚を機に看護学部を離れ、臨床看護に従事しておりました。久しぶりに戻った看護学部は、変わったところもいろいろありますが、変わらないところも。学生が「センターが実習担当の学生をもう一人増やしてくれたらみんな円満なんですけどー」などと新任の私に交渉に来る辺り、相変わらず自由だなあと笑ってしまいました。

臨床では主にがんのターミナルケアに携わり、死と対峙する医療の文化に身をおくことができて、多くの入力でたっふり太りました。今度は出力するばかりと意気込んでいます。(たなか けいこ)

## 新任挨拶



療養支援看護学部 山手 美和

本年度より療養支援看護学部門(成人看護学)に着任いたしました。高校を卒業した。高校を卒業後、地元・宮城に戻って働くこともありましたが、静岡、山形、高知、愛知、東京と全国各地を転々とし、再び、東北に戻ってきました。

4月当初は、9年ぶりの自動車通

# 2016 新任教員 2016

## 新任挨拶



総合科学部門 三澤 文紀

4月より総合科学部門の心理学担当として着任しました。専門領域は臨床心理学で、これまで臨床心理士の資格を持つとして、児童相談所心理判定員や精神科心理職、スクールカウンセラーとして働いてきました。10年前から他大学の教員養成を目指す学科の大学教員として働いており、本年度から本学に赴任しています。

こちらでは、1年生向けの「心理学」と大学院の授業を担当しています。心理学には、ユニークな知識・視点・方法がたくさんあり、その中には看護の現場で役立つものも数多く含まれます。看護職を目指す学生の皆さんに、心理学のおもしろさや役立つ知見をお伝えできればと考えています。どうぞよろしくお願ひいたします。(みさわ ふみのり)

## 好きなこと



総合科学部門 後藤 あや

はじめまして。自己紹介として、あえて「仕事で好きなこと」について書かせていただきます。

子どもの時から、好きなことには没頭する傾向にありました。研究が好きで、数値的分析・量的分析)からはじまり、最近では対象者の声の分析(質的分析)にはまっています。主に母子保健(家族計画と育児支援)と国際保健(人材育成)のテーマについて、国内外の仲間と研究を進めています。これを読んでいる皆さまとも一緒にできる仕事を見つければ幸いです。新たな展開となり嬉しいです。(ごとう あや)

## よろしく お願いいたします



基礎看護学部 佐藤 博子

昨年7月より基礎看護学部門(看護管理学)に着任いたしました。私はそれまでずっと東京大学医学部と医科学研究所の附属病院で看護師として勤務しておりました。大学教育の場に参り

## 研究室からの風景



基礎看護学部 木下 美佐子

今年4月に看護学部の基礎看護部門に着任しました木下です。

大学の研究室は5階にあり、研究室から見える風景に癒されています。遠くに見える山々、近くの住宅地に木々の緑、朝夕の学生達のスポーツに興じる元気な様子など、光が丘ならではの風景。若者たちが集う大学での日々は、私に活力を与えてくれます。学生の学びたい思いを受けてどのように伝えていけばいいのか、日々奮闘です。

学生達と一緒に成長できる自分でありたいと思っています。どうぞよろしくお願ひいたします。(きのした みさこ)

## 新任挨拶



地域・在宅看護学部 高橋 香子

この4月に地域・在宅看護学部門に着任いたしました。現在は、隣県から新幹線とバス通勤の日々です。学生時代に登った吾妻連峰などの山々を眺めながらの出勤は、朝からとても気分がよく、また、バス停から仰ぎ見る夜空の星々にも福島自然の豊かさを実感しているところです。

着任早々、地域における看護学実習が動き出しました。戸惑うこともまだありますが、学生や部門内外の先生方、地域の人々、地域で活動している保健師等の支援者の方々との出会いを大切に、いい意味の緊張感を保ちつつ、保健師・教育者・研究者としてやりたいこと、やるべきことを一致させられるように活動に取り組むたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。(たかはし こうこ)

## 着任のご挨拶



母性看護学・助産学部 渡邊 まどか

7月より母性看護学・助産学部門に着任いたしました。渡邊まどかと申します。

助産師として働いたのち、看護の教育現場でもお仕事をしました。学生さんには、教えることよりも教わることに本当に多く、当時から感謝の絶えない日々です。大学での教育は初心者ですので、部門の先生方、その他皆様に教えていただきながら勤めてまいたいと思います。

着任してまもなく始まった助産学の実習でも、日々一生懸命に取り組む学生さんたちを通して、いつも初心にかえります。素晴らしい可能性をもったみなさんに、かけがえのない実習をしていただけるようサポートしたいと思います。どうぞよろしくお願ひ致します。(わたなべ まどか)

## 新任挨拶



家族看護学部 佐藤 利恵

昨年度8月から家族看護学部門(精神看護学)に着任いたしました。私は、福島県出身ですが、高校を卒業してから約20年間県外におりましたので、故郷である福島県で仕事ができることをとてもうれしく思っています。今まで、病院でも大学でも地域でも沢山の出会いがあり、支えられ、成長させていただきました。人と人との出会いは、人生を共有できるとても貴重な機会です。かけがえのないものだと思います。着任した後も、学生の皆さんも含め沢山の方々と出会うことができました。

まだまだ教員としても未熟ではありますが、これからも出会いに感謝し、お互いを認め、尊重し合いながら成長していきたいと思っています。よろしくお願ひいたします。(さとう よしのり)

## はじめまして



母性看護学・助産学部 森 美由紀

今年度より母性看護学・助産学部門に入りました。森と申します。本学を卒

# 平成27年度 卒業生の国家試験結果と進路

## 平成27年度

### 保健師・助産師・看護師国家試験の合格状況

平成27年度は85名の卒業生が国家試験に挑み、看護師、保健師、助産師の合格率はそれぞれ98.8%、97.6%、100%と、いずれも全国平均を上回りました。全卒業生の90.6%に当たる77名が就職し、それぞれの新しい職場へ巣立っていきました。

(文責：看護学学生部長・本多たかし)



### ■ 保健師

	27年度	26年度	25年度	24年度	23年度
受験者(人)	84	72	82	88	89
合格者(人)	82	72	81	87	84
合格率(%)	97.6	100.0	98.8	98.9	94.4
全国合格率(%)	92.6	99.6	86.5	97.5	89.2

### ■ 助産師

	27年度	26年度	25年度	24年度	23年度
受験者(人)	7	3	5	6	5
合格者(人)	7	3	5	6	5
合格率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
全国合格率(%)	99.8	99.9	96.9	98.9	96.0

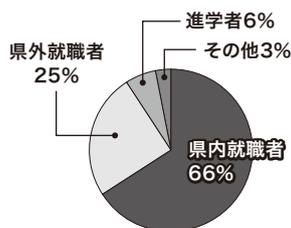
### ■ 看護師

	27年度	26年度	25年度	24年度	23年度
受験者(人)	85	72	76	84	82
合格者(人)	84	72	76	84	82
合格率(%)	98.8	100.0	100.0	100.0	100.0
全国合格率(%)	94.9	95.5	89.8	94.1	95.1

## 平成27年度 看護学部卒業生の進路状況

県内就職者は、福島県立医科大学附属病院看護部へ、看護師及び助産師として36名、その他、看護師10名、助産師2名、保健師8名の計56名でした。進学者は助産師養成学校へ3名、養護教諭養成大学に1名、その他の大学院へ1名でした。27年度卒業生の県内定着率は65.9%と、前年度(63.8%)に比べ微増しました。

(文責：看護学学生部長・本多たかし)



### ■ 就職 (県内)

就職先	職種	市町村	人数
福島県立医科大学附属病院	看護師	福島市	35
公立藤田総合病院	看護師	国見町	2
福島県立矢吹病院	看護師	矢吹町	1
社会医療法人 一陽会病院	看護師	福島市	2
独立行政法人 地域医療機能推進機構 二本松病院	看護師	二本松市	1
総合南東北病院	看護師	郡山市	1
星総合病院	看護師	郡山市	1
寿泉堂総合病院	看護師	郡山市	1
あづま脳神経外科病院	看護師	福島市	1
福島県立医科大学附属病院	助産師	福島市	1
寿泉堂総合病院	助産師	郡山市	1
いわき市立総合磐城共立病院	助産師	いわき市	1
福島県	保健師	福島県	1
郡山市役所	保健師	郡山市	2
石川町役場	保健師	石川町	1
西郷村役場	保健師	西郷村	1
西会津町役場	保健師	西会津町	1
いわき市役所	保健師	いわき市	2
県内就職 計			56

### ■ 就職 (県外)

就職先	職種	都道府県	人数
由利組合総合病院	看護師	秋田県	1
国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院	看護師	神奈川県	2
がん研 有明病院	看護師	東京都	1
横浜市立大学附属病院	看護師	神奈川県	1
日本医科大学付属病院	看護師	東京都	1
平塚共済病院	看護師	神奈川県	1
上尾中央総合病院	看護師	埼玉県	1
自治医科大学附属病院	看護師	栃木県	1
済生会横浜市南部病院	看護師	神奈川県	1
順天堂大学医学部附属順天堂医院	看護師	東京都	1
行田総合病院	看護師	埼玉県	1
東京慈恵会医科大学附属柏病院	看護師	千葉県	1
聖路加国際病院	看護師	東京都	1
東北大学附属病院	看護師	宮城県	1
国立研究開発法人 国立国際医療研究センター病院	看護師	東京都	1
国立研究開発法人 国立国際医療研究センター病院	助産師	東京都	1
国立成育医療研究センター	助産師	東京都	1
東京大学医学部附属病院	助産師	東京都	1
横浜市役所	保健師	神奈川県	1
埼玉県鴻巣市職員	保健師	埼玉県	1
県外就職 計			21

### ■ 進学

進学先	都道府県	人数
福島県立総合衛生学院助産学科	福島県	1
仙台医療センター附属仙台看護助産学校	宮城県	2
山形大学養護教諭特別別科	山形県	1
県外の大学院	県外	1
進学 計		5

## 編集後記

この光と緑の風通信第51号が皆様に届く頃には夏が終わり、秋の気配を感じる頃だと思えます。看護学部も後期の授業が始まり、大学に学生の姿が戻ってきます。

後期には4年生の「統合実習」、3年生の「領域別実習」、1年生の「看護の対象となる人々を理解する実習」など多くの実習があります。4年生の統合実習では、学生それぞれが自身の課題にそって実習を行います。3年生の領域別実習では、急性期、慢性期、小児、母性、精神と5領域にわたる長期間の実習を行います。いずれも学生にとって、看護とは何かを深める学び多き実習となります。また、学生は、実習で患者さんや実習施設のスタッフの皆さんと直接関わることで自分の目指す看護師像に向けて成長します。教員も学生が成長できるよう、しっかりサポートしていきます。

最後に、お忙しい中寄稿していただきました皆様に深く感謝申し上げます。

齋藤 史子

### ◆ 編集委員

本多たかし、佐藤 郁美  
田中 啓子、高田 香苗  
田村 達弥、森 美由紀  
山崎久美子、齋藤 史子